

2019.03.05



輸送品質向上・環境負荷軽減 への取り組み



株式会社
東京ロジステック
小林徳市運送

1. 会社概要

1. 基本情報

- 社名： 株式会社東京ロジステック小林徳市運送
- 代表者： 小林秀男
- 本社所在地： 東京都港区三田 2 - 9 - 1 1
- 創業： 昭和 1 6 年 4 月
- 法人設立： 昭和 3 1 年 7 月， 平成 1 2 年株式会社へ組織・社名変更
- 資本金： 3,7 0 0 万円
- 従業員数： 6 7 人（平成31年3月期）
- 車両台数： 5 7 台
 - 1 0 t アルミウイング 9 台
 - 4 t アルミウイング 1 7 台
 - 3 t アルミウイング 9 台
 - 2 t アルミバン 1 5 台
 - 1 t ワンボックス 4 台
 - 軽車両 3 台

1.会社概要

2.経営理念

- 常に新しい価値の創造に努め最高の**物流品質**と**サービス**でお客様の満足度を向上させる
- 地球環境に配慮した**省資源・省エネルギー型**の物流システムを構築する
- 人材育成を継続し、コンプライアンスを遵守し、企業としての**社会的責任**を果たす

3.事業内容

- 一般貨物自動車運送事業・軽貨物自動車運送事業
- 自動車運送取扱事業・自動車運送利用事業
- 引越業務・梱包発送業務・自動車部品加工業務・貨物保管業務
- 一般産業廃棄物収集運搬業務（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）
- 保険代理店業務（あいおいニッセイ同和損害保険）一関連会社

1. 会社概要

4. 事業所

- 本社営業所 東京都港区三田
- 神奈川営業所 神奈川県横浜市都筑区
- 狭山営業所 埼玉県狭山市新狭山
- 勝島倉庫 東京都品川区勝島



5. 加入団体

- 一般社団法人 東京都トラック協会 港支部
- 公益社団法人 芝法人会
- 一般社団法人 三田労働基準協会
- 東京商工会議所
- 三田商店街振興組合

6.安全・品質・環境への取り組み経緯

- 平成16年 安全性優良事業所認定(**Gマーク**)取得 (安全品質)
- 平成17年 エコステージステップ1 認証取得 (環境)
- 平成18年 プライバシーマーク(Pマーク)認証取得 (安全品質)
- 平成20年 グリーンエコプロジェクトへ参加 (環境)
- 平成25年 東京都貨物輸送評価制度へ参加 一つ星取得 (環境)
- 平成26年 エコステージステップ2 認証取得 (環境)
- 平成26年 引越優良事業者認証取得 (安全品質)
- 平成27年 安全性優良事業所 東京運輸支局長表彰 (安全品質)
- 平成28年 安全性優良事業所 関東運輸支局長表彰 (安全品質)
- 平成30年 貨物輸送評価制度 **5年連続取得**優秀事業者 (環境)
- 平成30年 グリーンエコプロジェクト **トップラナー賞**
(環境)

2.貨物輸送評価制度への取り組み

1.実施時期

平成25年度より実施 → 現在に至るまで**継続取得中**

2.これまでの評価



【平成25年度】



【平成26年度】



【平成27年度】



【平成28年度】



【平成29年度】

2. 貨物輸送評価制度への取り組み

3. 現在の評価

平成30年度 **『準二つ星』** の評価

5年連続取得 優秀事業者認定



【平成30年度】



【5年連続取得優秀事業者】

2.貨物輸送評価制度への取り組み

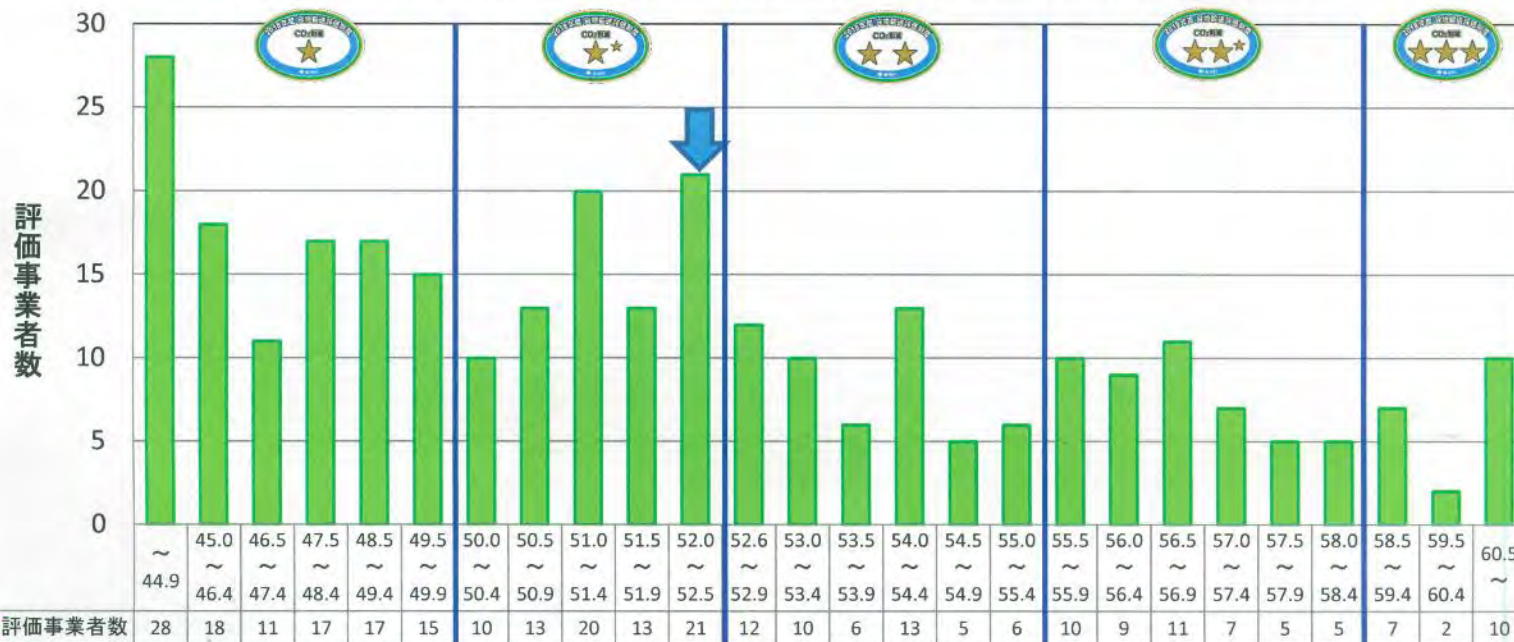
3.現在の評価

平成30年度 東京都貨物輸送評価制度 成績書

事業者名：株式会社東京ロジステック小林徳市運送 所在地：東京都港区三田二丁目9番11号

評価台数	57 台	偏差値		評価区分	準二つ星
------	------	-----	--	------	------

【平成30年度東京都貨物輸送評価制度 評価事業者偏差値分布】



2. 貨物輸送評価制度への取り組み

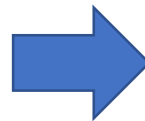
4. 車両へのシール貼付写真



1. 概要

- 東京都トラック協会が平成18年より開始
→平成20年より参加
- 独自のCO2削減策を盛り込んだ活動
- CO2排出量の削減・燃費向上に伴うコスト削減・事故防止
- 各年度10社目安に優秀事業者を表彰（トップランナー賞）
→平成30年度に当社受賞

燃費データベースの構築



データベースを活用したエコドライブ活動



経営改善の確立
環境意識の向上



環境CSR
環境から進める経営改善

2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

1. 概要

株式会社東京ロジステック小林徳市運送 本社営業所 2019年1月度 東京

▼燃費メータ記入時は、すべてのデータに記入してください。

●グリーン・エコプロジェクト

走行管理表

日付	走行距離	燃費	燃費率	燃費率
1/1 火				
1/2 水				
1/3 木				
1/4 金				
1/5 土				
1/6 日				
1/7 月	241966	451	6.0	7.39
1/8 火				
1/9 水				
1/10 木	242424	458	6.5	7.05
1/11 金				
1/12 土				
1/13 日				
1/14 月				
1/15 火	242880	456	5.7	8.0
1/16 水				
1/17 木				
1/18 金	243020	444	5.8	7.64
1/19 土				
1/20 日				
1/21 月				
1/22 火	243767	444	5.7	7.79
1/23 水				
1/24 木				
1/25 金	244219	452	5.5	8.22
1/26 土				
1/27 日				
1/28 月				
1/29 火	244662	443	6.0	6.92
1/30 水				
1/31 木				

車庫責任者

目標燃費 8.0

前月末 最終給油時メータ 241111

今月末 最終給油時メータ 244662

月間走行距離 3147

月間給油量 417.0

月間燃費 7.55

■ドライバーコメント
例：目標に対してどうだったか
次月は更に気を付ける等 など

1月の新たな
気持ちで目標
燃費を目指して
頑張ります

■管理者コメント
燃費改善に向け、
燃費向上を目指して
今年も頑張ります

急な天候の変化に備えて、
出発前に天気予報を
要チェック！

(一社)東京ロジステック



いたってシンプル

- ①ドライバーが給油時に“給油量”“走行距離”を走行管理表に手書きで記入
- ②記入された走行管理表を『グリーン・エコプロジェクト』事務局あてに送付
- ③事務局が燃費データを集計・分析し、燃費データベースを作成
- ④データベース化した車両ごとの燃費集計データを毎月グラフ化し、フィードバック
- ⑤フィードバックした最新の燃費集計データをもとに、ドライバー教育に活用

『ゆっくり発進・ゆっくり停止』を徹底

2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

2. 燃費管理表への記入

車庫責任者		1/5 土				
目標燃費	8.0	1/6 日				
前月末 最終給油時メータ	241111	1/7 月	241966	451	61.0	7.39 本人
今月末 最終給油時メータ	244662	1/8 火				
		1/9 水				
		1/10 木	242424	458	61.0	7.05 "
		1/11 金				
		1/12 土				

手書きで記入

- ・ 走行距離
- ・ 給油量
- ・ 燃費

毎月
ドライバーコメントを
記入



管理者がそれに対してコメント

■ ドライバーコメント 例：目標に対してどうだったか 次月は何に気を付けるか など 来月が新たな 気持ちで目標 燃費目指して 頑張ります。		1/18 金	243323	444	58.0	7.64 "
■ 管理者コメント 無事故無違反。 燃費向上目指して 今年も頑張ってください		1/19 土				
		1/20 日				
		1/21 月				
		1/22 火	243767	444	57.0	7.79 "
		1/23 水				
		1/24 木				
		1/25 金	244219	452	61.0	8.22 "
		1/26 土				
		1/27 日				
		1/28 月				
		1/29 火	244662	443	64.0	6.92 "

2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

3. 実施状況



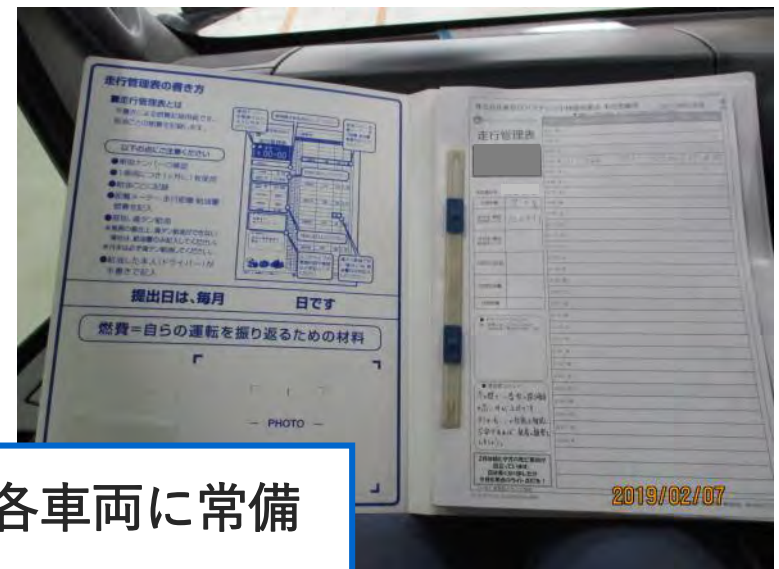
各種認証シールを
車両へ貼付



車両別に燃費シールを作成
運転席ダッシュボードに貼付



燃費管理表を各車両に常備



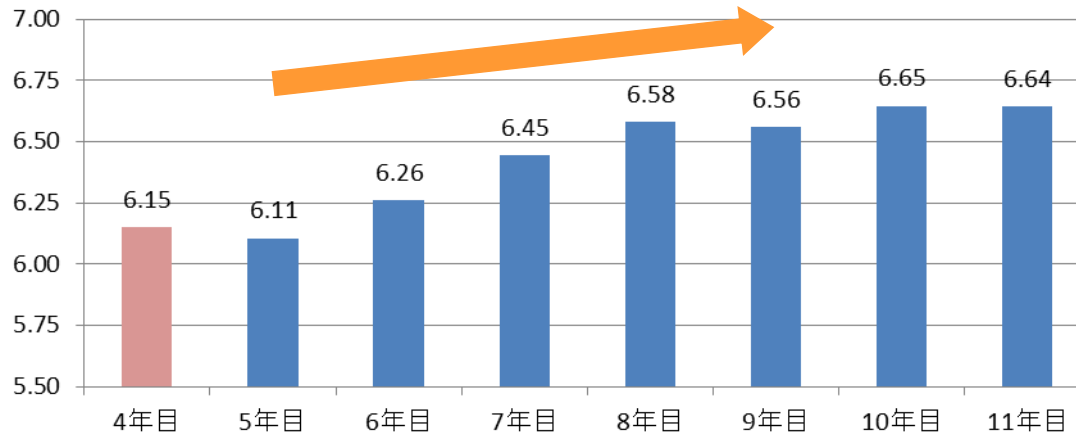
2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

4. 実施した効果

GEPに全車両登録された4年目（2011年3月）を基準年として算出

軽油 最大積載量 2t以上、4t未満（現40台）

燃費(km/L)

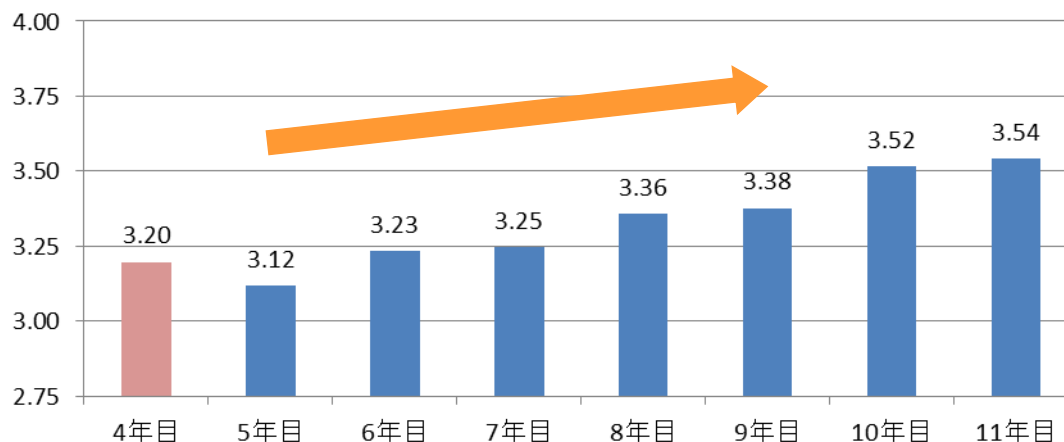


活動11年目の
燃費向上率
(対基準年)

8.0 %

軽油 最大積載量 12t以上、17t未満（現9台）

燃費(km/L)

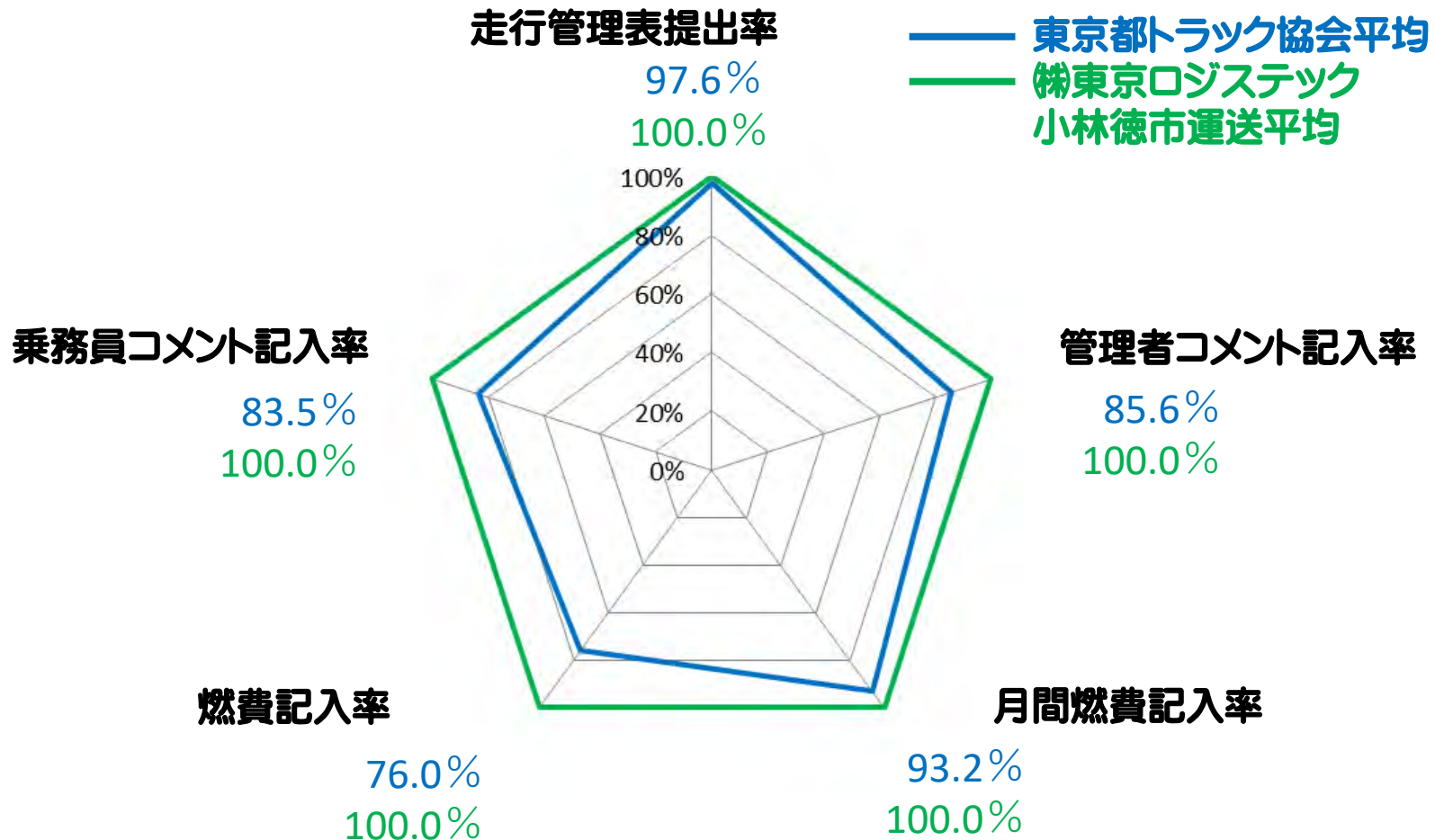


活動11年目の
燃費向上率
(対基準年)

10.8 %

2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

直近1年間の走行管理表提出率・記入率ともに、**全期間 100%**
(平成29年2月～平成31年1月)



2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

GEP活動11年間の削減効果 （対象期間 2008年3月～2019年1月）

削減燃料量 (累計)	約 70,000 ℓ
ドラム缶換算	約 350 本 ※1
金額換算	約 870 万円 ※2
CO ₂ 換算	約 180,000 -CO ₂ ※3
杉の木換算	約 13,000 本 ※4

GEP活動1年目の走行管理表データを基準として、
車両数の多い車格よりGEP参加後の削減燃料量を算出。

※1 軽油200ℓ/ドラム缶1本として算出

※2 軽油125.9円/ℓとして算出 （石油情報センターHP 2019年2月25日時点・東京都平均）

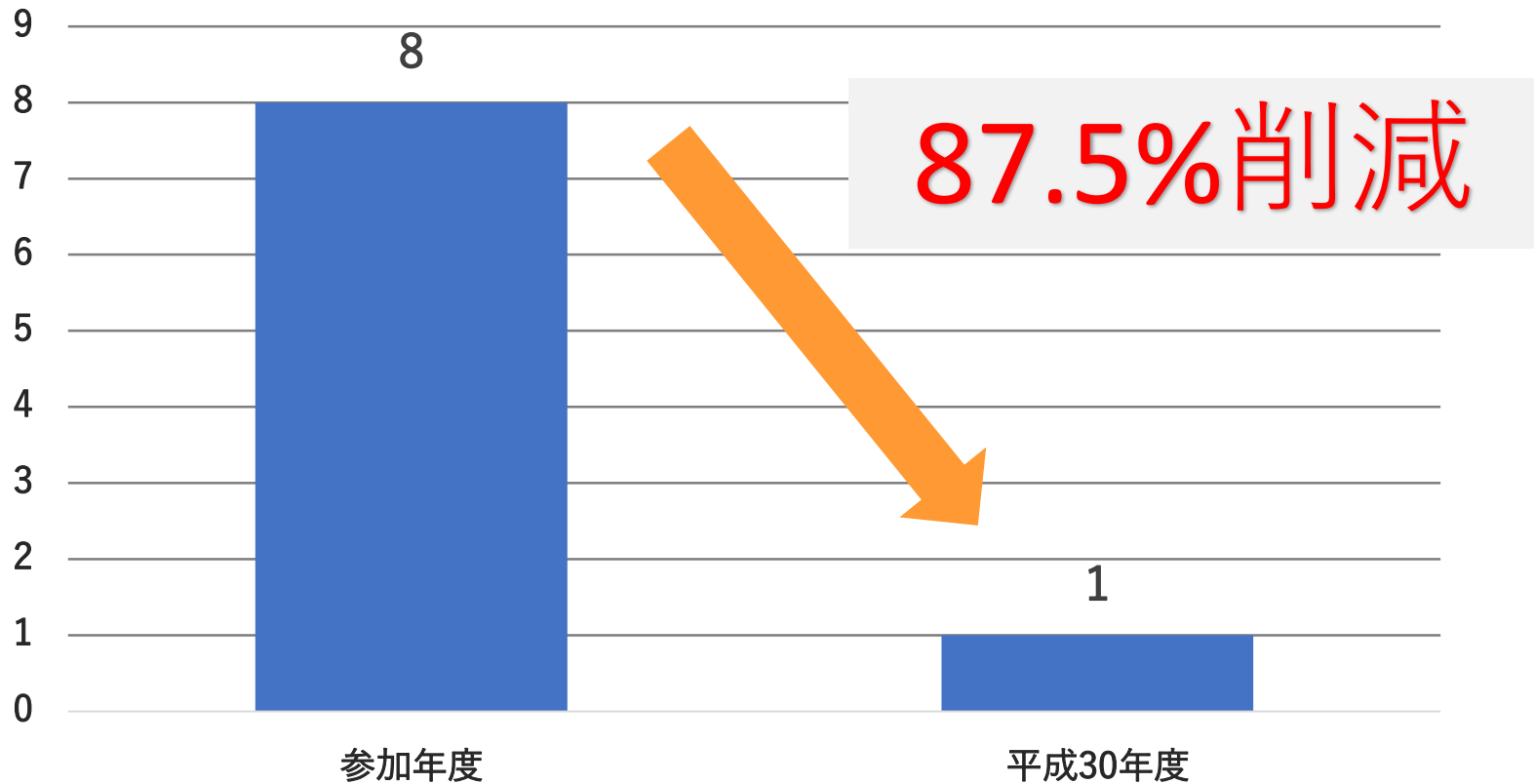
※3 「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」で定める係数により算出
・軽油二酸化炭素排出係数：2.58kg-CO₂/ℓ

※4 スギ1本/14kg/年 CO₂年間吸収量 （環境省／林野庁算出基準）

2. グリーンエコプロジェクトへの取り組み

交通事故件数 推移（会社全体）

（件数/年）



平成29, 30年度2年間で事故発生件数が劇的に減少した

kobatoku

エコ通信

第7号
2013年7月12日

〈 東京都貨物輸送評価制度で1星★の評価をいただきました 〉



《 評価対象期間 2012年4月～2013年3月 》

個々の車両の実走行燃費の偏差値を算出し、全車両の平均偏差値で評価

評価事業所 計 149社
3星評価★★★ 9社 平均偏差値 58.5 以上
2星評価★★ 65社 平均偏差値 52.6 以上58.5 未満
1星評価★ 75社 平均偏差値 52.6 未満
評価対象外事業者 6社



本制度でエコドライブや低燃費車の導入などの取組、日常的な燃費管理によって評価された事業所は、**星数が一つであってもCO2削減の取組は、自動車輸送において優れたレベルといえるそうです。**
これから、3星をめざし一人一人がエコドライブの意識を高め頑張りましょう!!



1星の証です。
各車両に貼り、
日々1星の自覚を
持ち運転しましょう。

エコドライブ⑩のすすめ

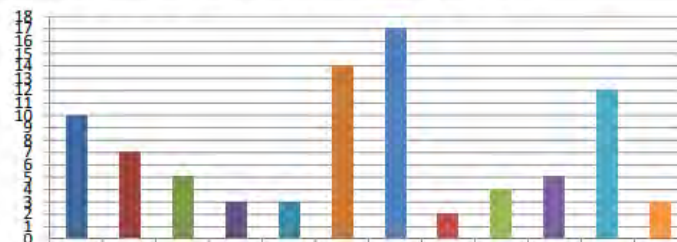
- ① ふんわりアクセル『スタート』
- ② 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- ③ 減速時は早めにアクセルを離そう
- ④ エアコンの使用は適切に
- ⑤ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑦ タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑧ 不要な荷物はおろそう
- ⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩ 自分の燃費を把握しよう



今回はフリー車両の燃費について考えてみましょう

フリー車両の燃費を上げるには?のアンケートの結果以下の意見がありました

※ 社員 57名 (事務含む) : アンケート提出者 42名



デジタルナビプリント車の導入
ドライバーへの教育・指導の強化
走行の節度給油し燃費を出す
業務したら走行kmと名前の記入
定期的なミーティング
各自のエコ運転の意識を高める
エコドライブの基本を守る
燃費向上強化月間の設定
月ごとの燃費の貼り出し
外部のエコドライブ研修会等への参加
燃費評価制度(報奨・表彰)
余裕のある配車

★ アンケートご協力ありがとうございました。
もっと意見がありましたら、紙面の都合上、複数意見をグラフにしました。
載せられなかった意見も今後のエコ活動の参考にさせていただきます。
たくさんのご意見ありがとうございました。

守りましょう!! 社内規定速度

高速道路 80km/H
追越し時 90km/H
一般道 法定速度順守

経緯

7月になったとたんに連日の猛暑日... まだまだ夏はこれからなのに...
40度近い気温なんて、遠い国のお話だと思っていたのに、まさか日本でもそうなるなんて...
やはり、地球温暖化の影響かな?
運送業界で仕事をしている私たちにとって、エコステージ活動はこれ以上温暖化を進めない為にも、重要な活動です。
ステップ2取得に向けても社員一人一人がエコステージ活動にもっと積極的に取組んでいきましょう!!

2018年7月20日

徳奈川営業所 工口推進委員会

3. 弊社の取り組み

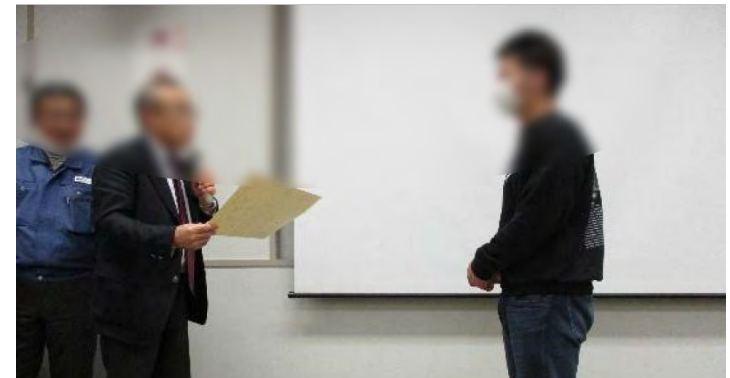
2. 全社 安全品質・環境・Pマーク研修 (3回/年)



- **安全に関する全社研修**
- 事故防止・社員教育
- 全員参加を基本とし欠席者にはフォロー研修を実施



- 事故があった場合は事例と再発防止策を水平展開
- 抑止目標達成者には**表彰**を実施



3.弊社の取り組み

3.社内委員会制度の立ち上げ(全社)



- 業務・環境改善に関する会議
- 委員は1年交代で選出
- **改善提案をブレインストーミング形式で議論し改善策を実行**
P → D → C → Aのサイクル

(例)

- **ユニフォームの改善案**が採用
- 車両の入れ替えなども現場の意見を考慮



3. 弊社の取り組み

4. ドライブレコーダー(2カメラタイプ) 装着

バックアイカメラ装着

→平成27年4月 全車両装着完了

【車外カメラ】



【車内カメラ】



- 社内カメラ導入により**乗務員の緊張感UP**
- 事故発生時の状況確認が迅速かつ正確
- 後進時における事故が減少

5.ドライバーズコンテストへの継続参加

- 1月～6月 東京都トラック協会港支部 主催
- 7月～12月 警視庁・東京都トラック協会本部 主催

※業務用車両、自家用車両を問わず運転のすべてにおいて
交通事故・交通違反の有無を対象にしたコンテスト
(運転記録証明書の発行により把握)



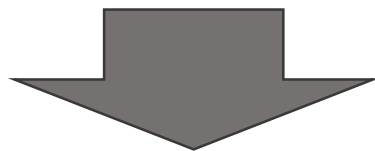
無事故無違反達成者への表彰制度

1.今後の課題

現在実施している取組内容を**定着化**させること

現場主導の改善を**加速化**させること

これらを行う**現場リーダー**を育成すること



輸送品質・環境負荷低減のさらなる向上を目指す



ご清聴ありがとうございました